

# 平成21年度活動方針

社団法人滋賀県生活衛生協会

## 平成21年度 滋賀県生活衛生大会

わたしたちは、県民の日常生活に密着した「生衛業」の社会的使命の重大性を認識し、衛生水準の向上と消費者の擁護を旨とし、多様化する消費者ニーズに応え、より豊かで潤いのある県民生活の実現に向けて、懸命の努力を重ねて参りました。

昨年の世界金融危機により、わが国経済は大きな打撃を受けました。内閣府による最近の景気動向は「下げ止まりの兆しがみられる」とのことではありますが、生衛業におきましては、低迷している個人消費、新業態の出現等経営環境の急激な変化による同業者間の競争激化と転廃業、さらには少子高齢化社会や後継者問題、資材高騰や経費増などにより、一層厳しい状況におかれております。

一方、生衛業は、さまざまな新興、再興感染症による脅威や風評被害に直接間接的にさらされる中、今般の新型インフルエンザの発生により旅館ホテル業や映画館をはじめ生衛業は大きな影響を受けておりますが、消費者優先社会の潮流から、消費者の安全確保の視点に立った「安心と信頼の店作り」の実践がいよいよ強く求められております。

わたしたちは、本大会を契機として、生衛業界共通のスローガンをここに採択し、「滋賀県生活衛生協会」並びに「滋賀県生活衛生営業指導センター」を核として、「各生活衛生同業組合」がより一層連携し、生衛業の発展に努めていく所存であります。

そして、滋賀県の提唱する「滋賀の特性を活かした産業を育成する」施策の実現に寄与することはもちろんのこと、「三方よし」を実践してきた先人に学びながら、時代の変化に積極的に対処していくことにより、◎生衛業の振興、経営の健全化、◎人材の育成、◎福祉や雇用など地域社会への貢献に努めるとともに、併せて、◎琵琶湖を有する滋賀の環境向上と循環型社会の構築に協力していくことを、本年度の活動方針といたします。

## 平成21年度 生衛業界共通スローガン

安心・信頼・いいお店 暮らしの中の生衛

業

消費者に安心を提供し 信頼されるよりよい店づくりを目指  
して  
最善の努力をいたします

「生衛業は県民の日常生活に直結している」という自覚をし  
っか  
りと持ちます

ケイヨン デイ コー

## 「K4 de ECO 運動」の継続実施宣 言

「CO<sub>2</sub>排出量の削減」と「省エネルギー推進」のため平成21  
年度  
も 『K4 de ECO (ケイヨンデイコー)運動』 を継続実施し  
ます

これは地球温暖化等の問題に対して 生衛業者として可能な  
こと  
から実施しようとするもので

「営業で使用する自動車を購入や買い替える際には排気量の  
大きな自動車から環境によりやさしい軽自動車に替えましょ  
う」

という運動  
です